



奈良県経済の概況

緩やかに持ち直している

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比
6 か月連続の増加

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比
4 か月ぶりの減少

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比
3 か月ぶりの減少

雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.03 ポイント
上昇の 1.19 倍

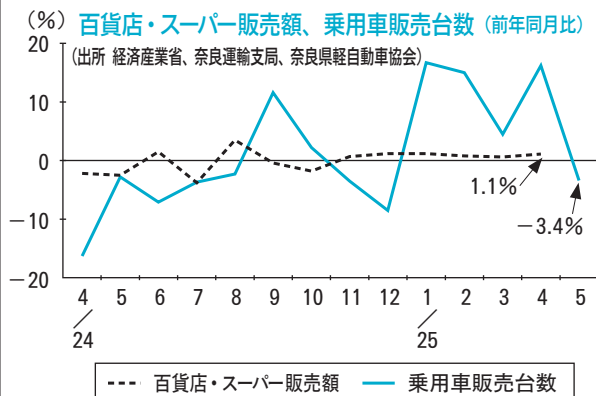
企業倒産 倒産件数は 8 件
負債総額は 1 億 30 百万円

生産活動 鉱工業生産指数は前月比
2 か月連続の上昇

1

個人消費

百貨店・スーパー販売額は前年同月比 6 か月連続の増加

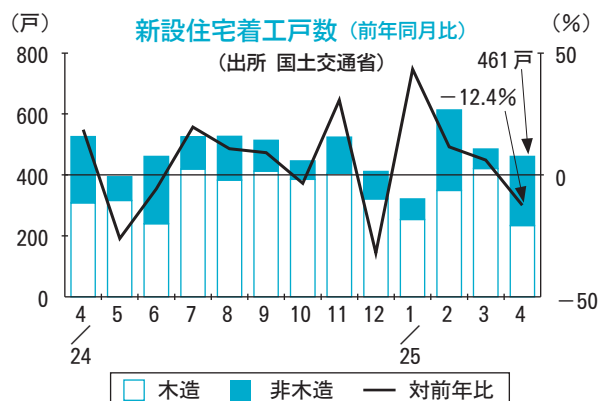


- 4月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 1.1% 増の 165 億 38 百万円となり、6 か月連続の増加。
- 5月の乗用車販売台数は前年同月比 3.4% 減の 2,775 台と、5 か月ぶりの減少。普通乗用車は同 5.2% 減、小型乗用車は同 9.3% 減。軽乗用車は同 2.4% 増となった。

2

住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 4 か月ぶりの減少

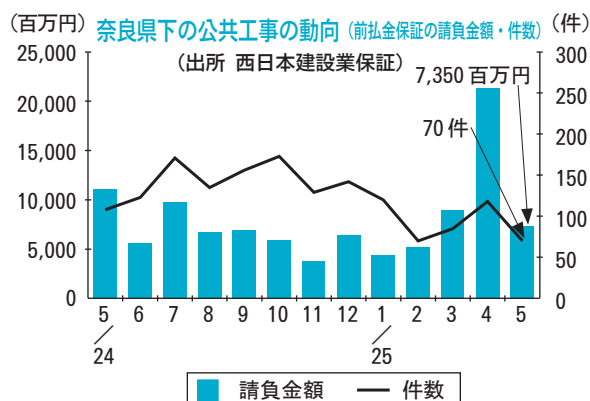


- 4月の新設住宅着工戸数は前年同月比 12.4% 減の 461 戸と、4 か月ぶりの減少。
- 利用関係別にみると、持家は同 11.4% 減の 147 戸と 2 か月ぶりの減少、貸家は同 53.8% 減の 98 戸と 2 か月連続の減少、分譲住宅は同 43.2% 増の 212 戸と 2 か月連続の増加となった。

3

公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比 3 か月ぶりの減少

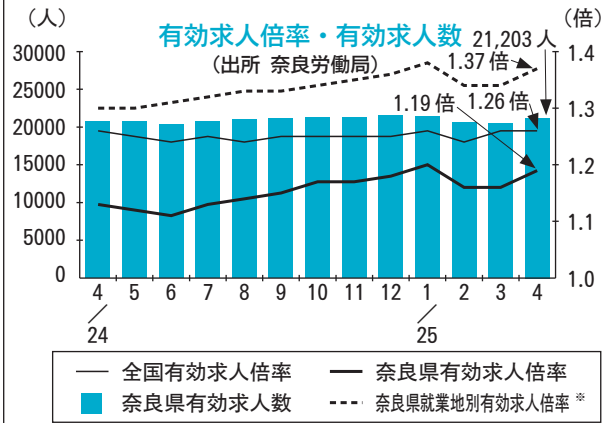


- 5月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比 35.2% 減の 70 件となり、2 か月ぶりの減少。金額は同 33.5% 減の 73 億 50 百万円と、3 か月ぶりの減少。
- 発注者別にみると、国は同 0.5% 減、県は同 67.9% 減、市町村は同 10.6% 減。

4

雇用情勢

有効求人倍率は前月比0.03ポイント上昇の1.19倍

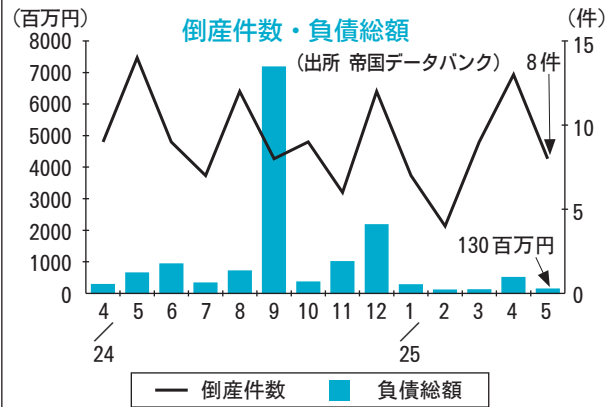


- 4月の有効求人倍率（季調値）は前月比0.03ポイント上昇の1.19倍となり3か月ぶりの上昇。前年同月比は0.06ポイント上昇。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比0.10ポイント上昇の2.03倍となり3か月ぶりの上昇。前年同月比は0.14ポイント上昇。

5

企業倒産

倒産件数は8件、負債総額は1億30百万円

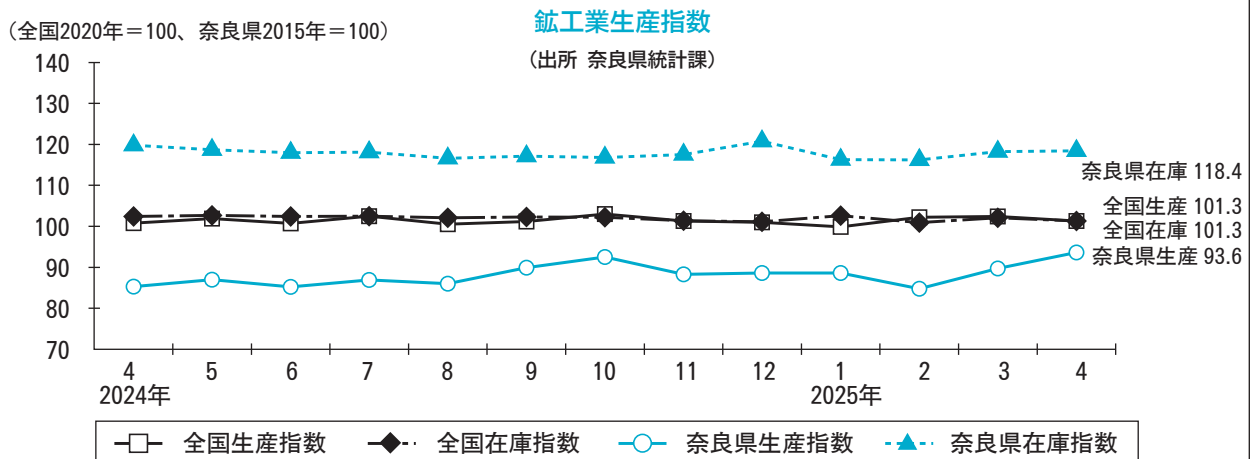


- 5月の倒産状況をみると、件数は前年同月比42.9%減の8件。負債総額は同79.7%減の1億30百万円と2か月ぶりの減少。
- 業種別では、小売業が3件、サービス業、その他が各2件、建設業が1件。倒産形態では、8件すべてが破産であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比2か月連続の上昇



- 4月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比4.3%上昇の93.6となり2か月連続の上昇。原指数は前年同月比9.8%上昇の95.4となり2か月連続の上昇。在庫指数は前月比0.2%上昇の118.4となり3か月連続の上昇。
- 業種別生産指数の動きは、金属製品工業、化学工業、生産用機械工業等の11業種が前月比上昇となる一方、電気機械工業、非鉄金属工業、その他製品工業等の5業種が同低下。（2025年4月公表時に年間補正を実施。）